

参加学生
募集！

災害時の外国人コミュニケーションツール

「BOSAIコミュニケーションカード」の
開発とフェーズフリーな活用にむけたプロジェクト

日本人学生も留学生も一緒に取り組もう！

近年、日本国内で多発している地震や水害などの自然災害。

2025年1月15日には、南海トラフ巨大地震の30年以内の発生確率が80%程度に引き上げられ、いつ起きてもおかしくない状況です。

災害時に、避難情報などを理解できないおそれがある外国人に対する備えとして「防災教育」と「コミュニケーションツール」の開発に参加してみませんか？

阪神・淡路大震災から30年を迎えた兵庫県での当活動では、単にツールを作るだけでなく、フェーズフリーな活用を促し、災害時も外国人が「安心」して情報を得て、適切に行動できる地域づくり・多文化共生社会の実現を目指します。



1 地域と顔を合わせる環境で外国人が防災知識を習得する機会を設けると同時に、災害時のコミュニケーションツール「BOSAIコミュニケーションカード」を開発する。

※Wi-Fi環境がない場所では、スマートフォンにダウンロードされた翻訳アプリは使えません。災害時のお守りとして普及できるものを作ります。

2 「BOSAIコミュニケーションカード」を活用した災害図上訓練を検討する。

※日頃の訓練で使い慣れておくことで、災害時にスムーズに活用することができるように目指します。
(フェーズフリーな備え)



活動期間 2025年6月7日（土）～ 2027年3月末まで

- ①スケジュールの詳細は裏面をご覧ください。
※スケジュールに書かれている取り組みについては、交通費支給あり（実費）
- ②全プログラムへの参加が望ましいですが、事情により難しい場合はご相談ください。
- ③2カ年事業ですが、4年次生の学生の参加も受け付けます。

参加費
無料

応募条件 兵庫県内の大学に所属する学生・留学生

応募締切 2025年5月16日（金）まで

募集人数 20名程度

申込方法 右記 2次元コードからお申込み下さい

主催 大学コンソーシアムひょうご神戸
神戸学院大学

SCAN ME !

